

小松節子の ハートフル メッセージ



広島アセアン協会の理事会・総会を開催して

私が会長に就任して初めての広島アセアン協会、理事会・総会を5月12日、広島市内のホテルで開催しました。県内のアセアン加盟国出身の留学生38人を含めた会員約170人にご参加いただき、国際色豊かな会となりました。『ASEAN（東南アジア諸国連合）』挨拶で、出席された皆さんに昨年亡くなられた見玉幸治前会長の思いをこれからもしっかりと継承していく決意を伝えました。その後、アセアンに加盟する11カ国の人口が7億人を超えていることに触れ、アセアン諸国には若くて優秀な人材が多く、広島の大切なパートナーとして経済・観光・文化・学術・教育の交流

を深めていきたい思いを述べました。

来賓として駐日アセアン大使会議議長国、フィリピン共和国大使館のクリスチャン・L・デ・ヘスス次席大使にご挨拶をお願いしました。次席大使は、毎年アセアン各国へのツアーを行っている広島アセアン協会の取組みに敬意を表されました。続けて広島県知事

佐 久保田有香様、東広島市議会議長 奥谷求様も来賓としてご出席くださいました。

広島アセアン協会は、アセアン諸国との結びつきを深めるために、2013年に設立された全国で唯一の民間レベルの交流団体です。設立以来、さまざまな活動を通じてアセアン諸国との交流を深めてきました。2026年度の事業は、在日アセアン大使を広島に招いた交流会の開催を柱にアセアン諸国への視察ツアーの実施、アセアン諸国の留学生の支援を継続していく予定です。（メンテックワールド社長）

横田美香様、東広島市長 高垣廣徳様、西川ゴム工業(株)取締役会長・広島タイ交流協会会長 西川正洋様にご挨拶を賜りました。(株)ひろぎんホールディングス代表取締役会長 池田晃治様には乾杯のご発声をいただきました。国際機関日本アセアンセンター事務総長補



総会で挨拶する筆者(中央)